

| 団体名 | 内容 | 意見等 | 確認・回答等 | 回答課 |
|----------------------------|-------------------------------|---|---|----------------|
| あ い え る の 会 | 障がい者福祉プランについて | 第2章第7節第3において住環境の整備促進とあるが、まだまだ不十分である。小項目で市営住宅における障がい者向け住宅の提供やバリアフリー化とあるが市の考えについて障がい者の住宅保障も含めて教えてほしい。 | 市営住宅所管課である住宅政策課へ確認の上、後日文書により回答いたします。 | 管理係 (住宅政策課) |
| | 重度訪問介護における介助者の確保について | 介助者不足が深刻である重度訪問介護について、市として何か対策はあるのか伺いたい。 | ヘルパー不足につきましては、各事業者での現状を把握しながら、研修機関等が実施するヘルパーに必要な資格取得や研修等の案内などの積極的な情報提供に努めてまいります。また、雇用関係機関と連携し、就職案内のPR等を進めてまいります。 | 管理係 障がい福祉係 |
| | 雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業について | 雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業が、令和2年10月より各自治体で運用開始されたことから郡山市においても、この制度の運用開始するように要望します。 | 重度障がい者等に対する就労支援として、雇用施策と福祉施策が連携し、職場等における介助や通勤支援を行う事業として令和2年10月から開始しておりますが、本市においてはご指摘のとおり実施しておりません。本要望を踏まえ、重度障がい者等の就労の機会に資する本事業取り組みを検討してまいります。 | 障がい福祉係 |
| | タクシー券について | 現在、申請者がタクシー料金もしくは燃料費助成かを選択できるが、選択対象にバスも入れてほしい。また、バス停によっては車イスでの乗降が難しい場所もあるので、点検をお願いしたい。 | 郡山市重度障害者タクシー料金等助成事業においては、身体手帳1級、身体手帳2級（肢体不自由又は視覚障害のみ）、療育手帳A、精神手帳1級の重度障害の方を対象にタクシー券又は燃料代を助成しておりますが、類似事業として、75歳以上の方には高齢者健康長寿サポート事業においてバス・タクシーにも利用できる共通券が対象になります。他の類似事業との整合性を図りながら検討してまいります。バス停の点検につきましては、関係部署へ、管理者であるバス運行会社に対し働きかけを行うよう依頼します。 | 支援給付係 |
| | トイレの呼び出しボタンについて | JR富田駅の富田駅の呼び出しボタンは、近くにいた人が市に連絡する形となっている。試しに押したが、1分で音が消え、誰も来なかった。その時間での通行量にもよるが、このような状態では、万が一緊急的な事が起きても、気づかないという事故につながりかねない。改善について関係部署に働きかけて頂けますようお願い致します。 | 関係部署へ情報提供し、改善について働きかけを行ってまいります。 | 管理係 (道路維持課) |

| | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|--|---|-------------------|
| あ い え る の 会 | <p>コロナ感染時の対応について</p> | <p>国はコロナに感染した方も、福祉サービスでの対応と言っていますが、病状等の判断だけではなく、生活環境等も勘案して、入院出来るようにお願いします。 また、PCR検査等で、移動手段(福祉タクシー)が利用できなくなるので、自宅・入院先の病院に移動出来る手段を検討してください。</p> | <p>新型コロナウイルスに感染された方の入院については現在も病状だけではなく重症化リスクや生活環境等の状況を確認したうえで入院が必要と判断される方には入院できるよう調整しております。今後ご意見を勘案した入院調整が行えるよう医療体制や療養者の相談窓口も担う県と連携しながら検討してまいります。 また、PCR検査や入院等において移動手段が困難な方については、現在も送迎を行っております。</p> | <p>保健・感染症課</p> |
| | <p>意見の反映状況について</p> | <p>行政等が計画している施策の中に、私達の声を生かして頂き、他団体から出された意見を、詰めていく会議でなければならないのではないのでしょうか。今後も、同じような会議を持つのであれば、会議のやり方を変更して頂けるようお願い致します。 今まで意見交換会を開催していて、どのような意見が出されて、どの様に変わったのか教えてください。</p> | <p>意見交換会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、短時間での会議となるよう、昨年度から事前に各団体から御意見をいただき、市から意見交換会当日に文書により回答する方法で開催しております。 今後は、感染状況を見極めながら、意見交換会の適切な方法を検討してまいりますので、御理解をいただきますようお願いいたします。</p> | <p>管理係</p> |
| 手 を つ な ぐ 親 の 会 | <p>地域生活支援事業の今後の見通し</p> | <p>事業の進捗状況及び今後の事業展開見通しについて伺いたい。 施設入所やGH利用を前提とするのではなく、介護者として親が高齢もしくは急逝した場合も障がい者は自宅での生活を継続できる仕組みとなっているか。</p> | <p>障がい者の重度化、本人及び親の高齢化が課題になっており、緊急時の相談・対応や日ごろからの日中活動の体験等につなげたりすることにより親なきあとを見据えた支援を行う事業です。現在社会福祉法人安積愛育園に委託し事業を推進しておりますが、施設入所を前提にした事業ではなく、在宅生活も含めた親なきあとの生活支援と一緒に考える事業です。</p> | <p>障がい福祉係</p> |
| | <p>インクルーシブ教育システムの検討状況について</p> | <p>共生社会の実現のためには次世代の段階で人の多様性の理解促進(インクルーシブ教育)が必要ではないかと考える。 しかし、市学校教育推進構想には「特別支援教育の推進や充実」という言葉のみで地域福祉計画の理念が反映されていないように見える。 早急に、郡山市の実情に応じた教育システムの構築及び準備を進めていただきたい。</p> | <p>別紙のとおり</p> | <p>総合教育支援センター</p> |